



# 国民春闘共闘

2023年度 第15号  
2023年3月27日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 23 国民春闘共闘賃上げ第3回集計

### 単純平均 6,287円・2.34%、加重平均 5,916円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は3月23日、第3回目の23春闘賃上げ集計を行いました。

#### <回答状況>

	2023年	2022年同期
回答引き出し組合	612	614
うち 有額回答	379(61.9%)	392(63.8%)
うち 「定昇確保」など言葉による回答	233(38.1%)	222(36.2%)
うち 2次回答以上の回答	49(8.0%)	55(6.0%)
うち 妥結組合	104(17.0%)	134(21.8%)

#### <要求と回答内容>

集計方法&対象		2023年要求	2023年回答	2022年同期	同期比
単純平均	額(円)	30,527	6,287	6,257	+30
	率(%)	10.32	2.34	2.08	+0.26
加重平均	額(円)		5,916	5,222	+694
	率(%)		2.06	1.90	+0.16
	組合員数		45,786	53,271	

#### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	23年回答	22年実績	実績比
単純平均	額(円)	325	230(70.8%)	6,405	5,428	+977
	率(%)	202	128(63.4%)	2.40	2.01	+0.39

#### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	30.1 (23.2)	4,037 (3,800)	32.8 (31.6)	3,563 (3,828)
	率(%)	2.24 (2.67)	3.18 (1.66)	3.13 (2.24)	2.06 (2.73)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ( )内は前年度最終集計の結果

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

3月23日の第3回集計には、21単産・部会から報告が寄せられ、612組合が回答を引き出しています。そのうち金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは379組合(61.9%)で、233組合(38.1%)は「定昇確保」などの言葉による回答となっています。現時点で104組合(17.0%)が妥結しています。

### 回答内容

有額回答を引き出した379組合での単純平均(一組合あたりの平均)は6,287円・2.34%となっています。前年同期比(2022年3月24日:6,257円・2.08%)で30円・0.26%増とわずかに上回っています。

加重平均(組合員一人あたりの平均)は5,916円・2.06%で、前年同期(5,222円・1.90%)を694円・0.16%上回っています。

前年実績と金額で比較可能な325組合の単純平均額を見ると今期は6,405円で前年実績5,428円を977円上回っています。賃上げ率で見ると202組合の単純平均で2.40%と前年実績2.01%を0.39%上回りました。前年実績額以上の回答を引き出した組合は額で230組合(70.8%)、率では128組合(63.4%)となっています。JMITU4組合、出版労連1組合では前年実績額を10,000円以上上回る回答を引き出しています。

初回回答からの上積みを獲得しているのは49組合で、うち9組合は3次回答まで引き出しています。

回答の最高額・率は前回調査と変わらずJMITUの組合での20,265円・8.9%で、金額が明らかとなっている374組合のうち、1万円以上の回答を引き出したのは61組合で、そのうち3組合が2万円以上となっています。引上げ率では、262組合のうち56組合が3%以上で、JMITU5組合、全印総連3組合、化学一般労連2組合、民放労連1組合の計11組合が5%以上となっています。

産業別に見ると、依然として製造業、マスコミ関係業が高水準で推移していますが、医療、社会福祉・介護分野などケア労働者の賃金改善は厳しい状況となっています。そうした中でも、ストライキも背景にしたたかいを進め、福祉保育労では保育園の組合が7,000円のベースアップを含む8,673円の回答を引き出し、日本医労連では30組合余りがベースアップを獲得しています。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の7単産127組合から273件の獲得報告が寄せられています。前年同期(103組合・198件)を大きく上回っています。

このうち、時給制労働者では183件の獲得報告が寄せられ、引き上げ額が判明している140件の単純平均額は30.1円となり、前年実績23.2円を6.9円上回っています。率では23件平均で2.24%となっています。前年実績額と金額で比較可能な87組合での単純平均額を見ると、今期は28.2円で前年実績比+5.8円となっています。

月額制労働者では39件の獲得となっており、引き上げ額は35件平均4,037円、率では11件

平均で 3.18%となっています。前年実績額が比較可能な 28 組合では 4,081 円と前年実績比+1,121 円となっています。

再雇用者の賃上げ状況は時給制で 28 件、月給制で 19 件の獲得報告となっています。時給制では 27 件平均 32.8 円、8 件平均 3.13%。月給制では 16 件平均 3,563 円、9 件平均 2.06%となっています。JMITU の組合では月給制再雇用者で 5 桁の回答も引き出しています。

### 企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況では、別表の 7 単産 54 組合から 115 件の獲得報告が寄せられました。

時間額では生協労連の 48 件をはじめ 71 件を獲得し、新協定額の単純平均は 1,047 円となっています。引上げ額の報告があった 33 件での単純平均は 35.5 円です。

日額改定は 14 件の獲得で新協定は単純平均 8,436 円、月額改定は 19 件で 175,617 円となっています。出版労連からは、月額 227,230 円や月額 214,150 円・日額 10,710 円・時間額 1,530 円といった報告も寄せられています。

職種別では、日本医労連から看護師とヘルパーの獲得報告が寄せられています。